

2019年度 令和元年

## 福岡県民体育大会バレーボール競技参加規定（抜粋）

1. 実施種目 青年男子・一般男子
2. チーム編成 1チーム監督1名、選手15名以内、コーチ、マネージャーもベンチに入る事が出来る  
(都市単位、政令指定都市は区単位で編成)  
北九州市・福岡市は政令指定都市に付き選手は同一区で編成しなければならない。  
\* 29年度改正されたJVA競技規則(選手15名登録)を適用する。
3. 競技方法 9人制・トーナメント方式(2パート優勝制を適用)
4. 競技規則 平成31年度(公財)日本バレーボール協会・9人制競技規則による。ただし、ネットの高さ及び使用球は次のとおりとする  
\* ネットの高さ 青年・一般男子 2m38cm 青年女子 2m15cm 使用球 5号球  
\* 使用球 青年・一般男子 モルテン 青年女子 ミカサ 5号球
5. その他
  - ① 参加チームはユニフォームに必ず郡市名を明記する事(例 左袖口に北九州市)
  - ② 競技者のユニフォームは胸部及び背部の中央に胸部は高さ15cm以上、背部は高さ20cm以上で字幅2cm以上のユニフォームと異なる対照的な色の1~15までの番号が望ましい。  
また選手登録に変更がある場合には、エントリー受付の際、所定の用紙に記入・公印を捺印のうえ提出すること。
  - ③ 監督・コーチ・マネージャーは、左胸部に監督・C・Mのマークをつける
  - ④ 一般男子チームについては平成元年4月1日以降に出生した選手は、3cm×5cmの赤布を左胸下に縫い付けておく事。もしこれを付けていない場合は失格とする
  - ⑤ 補助員は、第1試合時については第3試合のチームより3名ずつ。第2試合からは敗者のチームより6名(線番・点示)を出す。

### 6 青年の部 参加制限

- ① 昭和54年4月1日以降(40歳)に出生した者で令和元年5月1日以前から引き続き当該市町村に住民登録をしている者とする
- ② 学生生徒(大学生・大学院生・短大生・専門学校生・専修学校生)の参加は学生連盟に登録している者は参加できない(未登録ならば参加出来る。但し3名以内)
- ③ (定時制・通信制の高等学校、各種学校の生徒及び通信制大学、夜間大学の学生)一般青年として参加できる。(全日高等学校の生徒)は参加できない。
- ④ 職業競技者及び過去において職業競技者であった者は参加できない。
- ⑤ 過去において次の(下部記別途載)競技別大会に出場(エントリーのみも含む)した者及び本年度出場が決定若しくは内定している者はその当該競技に出場出来ない  
ただし、国民体育大会「少年の部」の出場者参加は認める

\* 青年の部 参加制限の大会名

国際競技大会・国民体育大会・Vリーグ(プレミア・チャレンジ)  
全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会  
全日本実業団選手権大会・全日本総合選手権大会

\* 一般の部 参加制限

男子 平成元年3月31日以前に出生した者 ただし、昭和59年4月1日以降に出生した者が選手数の1/2に達しない範囲で参加出来る

女子 年齢制限しない

\* 大会出場に関する制限

平成29年度に次の大会に出場した者、並びに本年度出場が決定若しくは内定している者は、その当該競技に参加出来ない

国民体育大会・Vリーグ(プレミア・チャレンジ)  
全国6人制バレーボールリーグ総合優勝大会  
全日本実業団選手権大会・全日本総合選手権大会

(県民体育大会 青年男子・女子の各2パートの優勝チームは全国青年大会へ出場)